

スマートヘルスケア関連ビジネスと腸内細菌のインフォマティクス Smart Healthcare Business and Microbiome Informatics

開催趣旨:

日本再興戦略 2016 に「健康・予防サービスの成長余力は極めて大きい。ウェアラブル端末の普及、健康・予防サービスに対する個人の嗜好の高まりや多様化等を背景に、サービス需要は今後飛躍的に増大していくものと考えられる。健康・予防サービスは、医療・介護費用の適正化効果も見込まれる。潜在需要の大きさは、ビジネスチャンスの大きさでもある。」と記載されている。実際に、ウェアラブル端末で体温、血圧から血糖値等の測定も可能となっており、個人で健康関連情報の収集・解析が可能になりつつある。

本 FS では、腸内細菌の解析も含め、うんこから体調・体質を評価・分析するサイトを運営されている「ウンログ」、並びに睡眠時間を記録し、自分の睡眠の質を解析するサイト「ねむログ」の両社長にシステム開発の経緯から将来像まで経営者の視点からご講演をお願いした。また、山田先生には、腸内細菌由来のメタゲノム解析について、研究者の視点からご講演をお願いした。

今後、CBI との関連性が高まるであろうスマートヘルスケア並びに腸内細菌について、ビジネス、研究の両側面から議論することを期待しております。

モデレーター: 中嶋 久士 Hisashi Nakashima
興和株式会社 Kowa Company, Ltd.

1. スマートフォンを活用して、うんちで健康管理「ウンログ」の紹介

Check the poop for wellness by smartphone

田口 敬 Takashi Taguchi

ウンログ株式会社 Unlog K.K

あなたの「お通じ」を見える化する「毎日すっきり健康に」をサポートするアプリ「ウンログ」と腸内フローラ解析ビジネスの展望についてご紹介します。

<http://unlog.me>

2. 日本ノ睡眠ヲ解明セヨ！ ～睡眠・心身の健康・仕事の生産性～

Sleep, Wellness, and Productivity of the Japanese Business People

濱崎 洋一郎 Yoichiro Hamazaki

帝人株式会社・株式会社ねむログ Teijin Ltd., Nemulog, Inc.

近年、勤労者の睡眠リズムの乱れによる、睡眠の問題、心身健康度の低下が問題となっております。本発表では、高い生産性や効率が求められる勤労者を対象にした調査データから抽出した、睡眠・心身の健康・仕事の生産性のモデル化と、そのモデルをベースとしたスマホアプリを用いた、睡眠改善サービスの効果についてご紹介致します。また、当社が展開している、自律神経の不調による睡眠不調の改善を促すウェアラブル・デバイスを用いた、腸内細菌叢の変化についてもご紹介する予定です。

3. ヒト腸内細菌による疾病診断の可能性

Toward developing diagnostic tool using human gut microbiome

山田 拓司 Takuji Yamada

東京工業大学 Tokyo Institute of Technology

ヒト腸内環境を定量化する強力な手法であるメタゲノム解析の発展により、様々な疾病と腸内細菌の関わりが明らかになりつつある。本講演では我々のグループが進める腸内環境大規模コホート研究を軸に、疾病診断や治療に腸内細菌を利用することの可能性について概説する。